

(参考)

◆初動調査

①国土交通省災害緊急調査団

調査目的 : 被災箇所への早期復旧に向けた調査の実施。
調査結果は7月17日に資料配付。
http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha07/05/050717_2_.html

調査期間 : 7月16日～17日

調査箇所 : 激甚な被害が生じた河川、砂防、道路、住宅、鉄道、港湾、地震観測機器等関係箇所

派遣人員 : 延べ20人(河川局、道路局、住宅局、鉄道局、港湾局、気象庁、国土技術政策総合研究所、(独)港湾空港技術研究所、(独)建築研究所の職員)

②鉄道事故調査

調査目的 : JR脱線事故の調査

調査期間 : 7月16日～17日

調査箇所 : JR信越本線柏崎駅、第一米山トンネル

派遣人員 : 延べ8人(北陸信越運輸局)

③ヘリコプターによる調査

調査目的 : 上空からの被災状況把握

調査期間 : 7月16日～19日

調査箇所 : 新潟県、長野県、石川県

使用機数 : 延べ9機日(「ほくりく」「みちのく」「あおぞら」「まんなか」「きんき」、民間機1機を使用)

派遣人員 : 延べ92人(※操縦士、整備士、撮影技師追加)

④バイク調査隊の派遣

派遣目的 : バイク調査隊による被災状況把握

派遣期間 : 7月16日～19日

派遣箇所 : 新潟県内

派遣人数 : 延べ7人

⑤指定整備工場(民間車検場)の被害状況調査

調査目的 : 民間整備工場の被害状況把握

調査期間 : 7月19日

調査箇所 : 柏崎市内の指定整備工場

派遣人員 : 延べ3人(北陸信越運輸局)

◆自治体支援窓口の設置

①平成19年新潟県中越沖地震災害対策現地支援センター設置

設置目的 : 自治体支援の機動的な対応を行う窓口施設として設置。

設置日時 : 7月16日20:30～

設置場所 : 柏崎市役所駐車場(災害対策本部車2台を活用)

派遣人員 : 延べ55人(北陸地方整備局)

②リエゾンの派遣

派遣目的 : 支援のための情報収集

派遣日時 : 7月16日12:30～

派遣場所 : 新潟県庁災害対策本部

派遣人員 : 延べ20人(北陸地方整備局)

◆海上保安庁の対応

- ①**対応勢力**：17日まで特殊救難隊1隊（5名）及び機動防除隊1隊（4名）を派遣
20日までに巡視船艇等延べ92隻日及び航空機延べ39機日を投入し被害調査、緊急救援活動等を実施。
- ②**緊急救援活動**：巡視船による県職員10名搬送完了（新潟→柏崎）（16日）
航空機による急患輸送（1名）完了（柏崎→新潟）（16日）
7月20日午後0時現在、巡視船により柏崎港において給水作業中（これまでに給水車858台に対し約1037トン进行給水）
- ③**震源域調査**：測量船「天洋」による震源域の海底面の調査を実施中（20日～24日（予定））

◆気象庁の対応

①気象庁地震機動観測班

派遣目的：（1）震度計の設置状況の調査及び臨時震度観測点の設置のため。
（2）震度階級関連解説表の改善、及び強い震度を観測した地点における被害状況の調査のため。

派遣期間：7月16日～7月20日（予定）

派遣箇所：新潟県内、長野県内

派遣人員：延べ35人（気象庁、新潟地方気象台、長野地方気象台）

②災害復旧活動における詳細な気象情報等の提供

派遣目的：災害復旧活動における詳細な気象情報等を提供するため。

派遣期間：7月20日～

派遣箇所：新潟県柏崎市

派遣人員：延べ2名（気象庁、東京管区気象台、新潟地方気象台）

◆国土地理院の対応

①国土地理院緊急現地調査

派遣目的：被災状況の把握

派遣期間：7月16日～19日

派遣箇所：新潟県内

派遣人員：延べ20人（国土地理院、北陸地方測量部）

②電子基準点の調査

派遣目的：電子基準点の被災状況を確認し、より精密な地殻変動を求めるため。

派遣期間：7月16日～18日

派遣箇所：新潟県内

派遣人員：延べ6人（北陸地方測量部）

③緊急水準測量

派遣目的：より精密な地殻変動を求めるため。なお、変動量の大きな水準点は成果を改定し復旧工事等に資するものとする

派遣期間：7月18日～8月10日

派遣箇所：新潟県内

派遣人員：延べ126人（国土地理院）